

--- 2015 / 7 / 17 ---

おいた産保メールマガジン 第 126 号

発行：大分産業保健総合支援センター 所長 嶋津 義久

<http://www.oita-sanpo.jp/>

Oita

INDEX

お知らせ

ストレスチェック研修を追加して開催中です。
ストレスチェック制度について大分労働局がホームページに掲載しました。
ストレスチェック制度 簡単！導入マニュアル
ラベル・SDS 活用促進事業のご案内
地域産業保健センターのご案内

厚生労働省情報（審議会、検討会等）

研修・セミナーのご案内（ストレスチェック追加研修）
ストレスチェック研修「事業主、人事労務担当、衛生管理者等向け」

編集後記

+

+

お知らせ

ストレスチェック研修を追加して開催中です。
ストレスチェック制度実施のための研修会「事業主・人事労務担当・衛生管理者等向け」を追加開催中です。「医師・保健師等（実施者）向け」については別途お知らせします。
詳しくは当センターのホームページ、および本メール後半の 研修セミナーのご案内 をご覧ください。
ストレスチェック研修「事業主・人事労務担当・衛生管理者等向け」
http://www.oita-sanpo.jp/stresscheck_jigyounushimuke.pdf

ストレスチェック制度について大分労働局がホームページに掲載しました。
ストレスチェック制度について＜具体例・様式例等＞や、大分労働局主催のストレスチェック制度説明会資料、関連ホームページアドレスなどを大分労働局がホームページに掲載しています。ご利用ください。（大分労働局 労働基準部 健康安全課）

http://oita-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/hourei_seido_tetsuzuki/enzen_eisei/hourei_seido/kenkoukakuho/sutoresutyekkuseido.html

ストレスチェック制度 簡単！導入マニュアル

厚生労働省のホームページ ころの耳に、標記マニュアルが掲載されました。

「ストレスチェックって何ですか？」、「何のためにやるのでしょうか？」、「いつまでに何をやればいいのでしょうか？」、「何に気をつければいいのでしょうか？」などについてわかりやすく解説されています。(全8ページ) ストレスチェックの概要理解に大変便利ですのでご利用ください。詳しくは

http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudouki_jun/anzeneisei12/pdf/150709-1.pdf

ラベル・SDS活用促進事業のご案内

(厚生労働省委託事業 受託者：テクノヒル株式会社)

労働安全衛生法の改正に伴い、危険有害性のある化学物質を取り扱う全ての事業者が化学物質のリスクアセスメントが義務化されます。(平成28年6月1日施行)

このため、化学物質による健康障害防止対策に関し、特に中小規模事業場における適正な化学物質管理の実施を促進していく観点から、厚生労働省では、平成26年度より標記の委託事業を下記のとおり実施しています。

(1) 化学物質管理対策に関する相談窓口の設置(無料)

詳しくはリーフレット <http://www.oita-sanpo.jp/denwasoudan.pdf>

(2) 中小規模事業場を主な対象とする訪問指導(無料)

詳しくはリーフレット <http://www.oita-sanpo.jp/houmonshido.pdf>

(3) リスクアセスメントに関するセミナーの開催(無料)

事業場におけるリスクアセスメントとそのためのSDSの活用方法に関し、事業者の理解の促進を図るため、全国7か所(東京、大阪(各2回)、札幌、仙台、名古屋、広島、福岡(各1回))で8月から10月にかけてセミナーを開催します。

詳しくは <http://www.technohill.co.jp/>

地域産業保健センターのご案内

平成26年度、大分県内5カ所の労働基準監督署管内に当センターの地域窓口である地域産業保健センターを再開し、1年経過しました。

おかげさまで、利用件数が増加しており、利用された事業場から「こんなに便利なら、もっと早く知っていたら良かった」という感想もいただいております。

労働者数50人未満の事業場は無料で利用を受けられますので是非ご確認ください。

(1) 医師からの意見聴取(労働安全衛生法第66条の4)

意見聴取時は、事業場の代表の方1名に、事業場の最寄りの登録産業医等と面談していただきます。後日、書面でも医師の意見を事業者へお渡ししますので、労働者の健康管理にお

役立ててください。

(2) 長時間労働者への面接指導 (労働安全衛生法第 6 6 条の 8)

長時間労働の面接指導は、対象となる労働者ご本人に事業場の最寄りの登録産業医等と面談していただきます。後日、書面で医師の意見を事業者へお渡ししますので、労働者の健康管理にお役立てください。

(3) その他の健康相談、保健指導、戸別訪問による産業保健アドバイス

その他の健康相談 (メンタルヘルス不調を含む)、保健指導、戸別訪問による産業保健アドバイス等を行っています。

【地域産業保健センターの利用方法】

利用申込書を、FAXまたはメールで各地域の担当窓口へお送りください。折り返し、コーディネーターが、利用手順等についてご説明させていただきます。

案内リーフレット http://www.oita-sanpo.jp/New/info/pamphlet/ooita_pamphlet2.pdf

利用申込等 <http://www.oita-sanpo.jp/chisanpo/download.html>

厚生労働省情報 (審議会、検討会等)

平成 2 7 年 5 月 2 7 日 (水) 「熱中症予防のために」通知発出
厚生労働省から、熱中症予防を広く国民に呼びかけるため、各地方自治体、各都道府県労働局に対して、5月26日付けで周知依頼の事務連絡が発出されました。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000086895.html>

(健康局がん対策・健康増進課地域保健室)

平成 2 7 年 6 月 1 6 日 (火)

「ストレスチェック制度に係る看護師・精神保健福祉士に対する研修情報」

「職場におけるメンタルヘルス対策等」のページに、看護師・精神保健福祉士に対する研修 (実施者になるために必要な研修) に関する情報が掲載されました。

http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudouki_jun/anzeneisei12/

(労働基準局安全衛生部労働衛生課産業保健支援室)

平成 2 7 年 6 月 1 9 日 (金)

「『平成 2 6 年度石綿による疾病に関する労災保険給付などの請求・決定状況まとめ(速報値)』を公表」

平成 2 7 年 6 月 1 9 日、「平成 2 6 年度石綿による疾病に関する労災保険給付などの請求・決定状況まとめ(速報値)」が公表されました。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000088920.html>

(労働基準局補償課職業病認定対策室)

平成27年6月25日(木)

『平成26年度「過労死等の労災補償状況」を公表』を公表」

平成26年度の「過労死等の労災補償状況」が公表されました。精神障害の労災請求件数1,456件、支給決定件数497件、ともに過去最多でした。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000089447.html>

(労働基準局補償課職業病認定対策室)

+

+

研修・セミナーのご案内(ストレスチェック追加研修)

下記のとおり、ストレスチェック制度実施のための研修会「事業主・人事労務担当・衛生管理者等向け」を実施中です。「医師・保健師等(実施者)向け」のストレスチェック研修会については、別途お知らせします。

本研修の計画・広報・実施にあたっては大分労働局、各労働基準監督署、各医師会の多大なるご協力をいただいておりますことを申し添えさせていただきます。

ストレスチェック研修「事業主、人事労務担当、衛生管理者等向け」

県内において5回開催しますが、第1回(佐伯署管内)、第2回(大分署管内)、第3回(日田監督署管内)は終了しました。

お申し込みの連絡は、各労働基準監督署へお願いします。

テーマ:「改正労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度について」

内容:ストレスチェック制度の実施にあたって事業主、人事労務担当、衛生管理者等が押さえておくべき、改正労働安全衛生法のポイントを解説します。

第4回 豊後大野労働基準監督署管内

日時:7月24日(金)14:00~

講師:大渡 由美子 先生(相談員)

会場:エイトピアおおの 会議室(豊後大野市三重町内田878)

連絡先:豊後大野労働基準監督署 (電話 0974-22-0153)

第5回 中津労働基準監督署管内

日時:8月7日(金)14:00~

講師:田吹 好美 先生(相談員)

会場:ウサノピア(宇佐市法鏡寺224)

連絡先:中津労働基準監督署 (電話 0979-22-2720)

ご不明な点は、当センターへお問合せください。

ストレスチェック研修「事業主・人事労務担当・衛生管理者等向け」

http://www.oita-sanpo.jp/stresscheck_jigyounushimuke.pdf

大分産業保健総合支援センター年間の研修計画とお申込み

<http://www.oita-sanpo.jp/New/study/index.html>

研修内容は、都合により変更する場合がございます。変更はホームページに随時掲載しますのでご確認ください。

研修申込みが混雑しておりますので、申し込みはFAXまたはメールにてお願いします。

編集後記

ストレスチェック研修を追加して計画・実施するにあたり、大分労働局、各労働基準監督署、各医師会ならびに各相談員等の皆様のご支援をいただいておりますことを改めてお礼申し上げます。

ところで、第12次労災防止計画においてメンタルヘルス対策と並んで重点対策である腰痛は職業性疾病の約6割を占めていますが、「仕事に支障をきたす腰痛が起こったり長引いたりする危険因子について、『1. 腰にかかる負担に関わる問題』（従来から指摘されている介護作業や運搬といった、持ち上げ動作や前屈み動作が煩雑な作業にかかわっているなどが重要な危険因子であることはまちがいありません。）、『2. 心理・社会的な問題』（また、職場で人間関係のストレスがあることや周囲のサポートがすくないこと、仕事のやりがいがないこと、腰痛に対する過剰な不安や恐れ感（恐怖回避思考・行動）といった心理・社会面の問題も無視できない重要な因子であることがわかってきました。）」という資料があります。（注1）

最近のテレビ番組（注2）の事例では、慢性的な腰痛に悩む方175人が「腰痛対策に関する映像（各1分程度、5種類）」を10日間繰り返し見た結果38%の方が改善。さらに「腰を後ろへ反らす」簡単な運動を行うことで56%の方が改善したそうです。これは腰痛対策の映像を見ることや、痛みが出ると思い込んでいた姿勢をとっても痛くない体験などをとおし、「腰痛に関する過剰な不安や恐れ感」が解消された（認知が変化した）ことが腰痛改善要因のようです。この段階で効果が無かった44%の方も、専門家の指導に従って認知行動療法や運動療法等に取り組むことで、さらに改善できる可能性が高いとのことでした。

長年の腰痛が解消した方の笑顔や、介護など仕事の効率が上がったと話される管理者の映像が印象的で、腰痛対策には一見関係のなさそうなメンタル面のケアも非常に重要なのだと実感しました。私たち産業保健担当者は、「こころと体の健康」に関する最新情報を常に入手するよう心がけ、専門家や事業場の関係者と協力して事業者及び労働者に健康対策を実施していただく（行動変容していただく）ことで、労働者の健康が保持増進され、労働者や家族、

事業者が笑顔になるお手伝いができる重要な仕事に携わっていると改めて感じました。(副所長 赤峯新治)

(追伸：当センターでも8月4日(火)大分県医師会館にて、市ヶ谷整形外科院長 市ヶ谷学先生による産業医研修「職場における腰痛対策」を行います。その他の研修についてもご参加をお待ちしています。)

注1：「『治療と職業生活の両立等 の支援手法の開発』のための事業(疾病案件名：腰痛)(平成22年度厚生労働省委託事業) 関東労災病院 松平 浩 先生」より抜粋

注2：NHKスペシャル腰痛・治療革命 ～見えてきた痛みのメカニズム～ 平成27年7月12日放送

+ +
メールアドレスの変更、配信停止、ご意見・ご感想は、info@oita-sanpo.jpまで
お願いします。
皆様のご意見をお待ちしています。
今月も最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。

独立行政法人 労働者健康福祉機構
大分産業保健総合支援センター
〒870-0046
大分市荷揚町3番1号 いちご・みらい信金ビル6階
TEL：097-573-8070 FAX：097-573-8074
<http://www.oita-sanpo.jp/> / E-mail: info@oita-sanpo.jp